2020年8月29・30日

福島市・(公財)福島市振興公社主催 劇団1200EN の民話劇 『信夫狐の鴨左衛門』

上演終了いたしました。 ご来場いただきました皆様ありがとうございました。

新型コロナウイルスによる影響で3月より延期となっていた本公演ですが、今回無事上演することができました。約半年間楽しみにお待ち頂いていたお客様におかれましては深く御礼申し上げます。

福島市に古くから伝わる「信夫の三狐」の伝承をモチーフとした劇内容に、大人でも見ごたえがあったと、親御様からも大変好評をいただきました。

子供たちからは短い夏休みかつ遠出もできない中、思い出の一つが出来たことを喜ぶ声も聞かれ、 大変嬉しく思っております。





今回、コロナウイルス感染防止対策としまして主に480席中150名までの制限入場、席ごとの間隔の確保、手の消毒・検温・マスク着用の徹底、各回ごとに座席の除菌・換気、万が一感染者が出た時のための非常用連絡先の把握など、徹底をはかりました。(なお、公演から2週間以上経過しましたので、頂いておりました個人情報は適切に処分いたしました。)

皆様の御協力に改めて感謝申し上げます。

